



## 学校だより

令和2年10月29日  
 佐渡市立前浜小学校・前浜中学校 No. 86  
 〒952-3541 佐渡市水津858  
 TEL 0259(29)2313 小：E-mail [maehama-es@sado.ed.jp](mailto:maehama-es@sado.ed.jp)  
 中：E-mail [maehama-js@sado.ed.jp](mailto:maehama-js@sado.ed.jp)

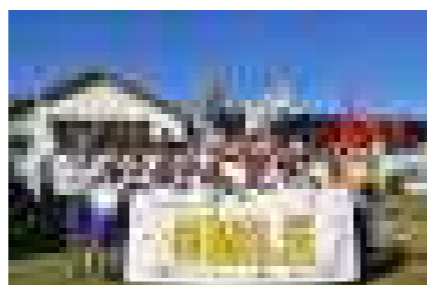


### スポーツ，体験，そしてコミュニティの秋

前浜中学校 校長 福井 晴人

「SMILE～勝利・みんなで・一緒に・Let's enjoy～」

このスローガンの下，10月11日に前浜小学校・中学校合同運動会が開催されました。今年は新型コロナウイルス感染症対応のため，残念ながら，地区の方との合同運動会にすることはできませんでしたが，多くの保護者や地区の皆様，多大なご協力とご支援をいただきました。また，当日も，新しい生活様式を守りながら，多くのご家族の皆様にご観覧をいただきました。全ての皆様に，この場を借りて，感謝を申し上げます。



「地域の人たちに元気を届ける」

開会宣言での，中学2年生H・Yさんの言葉です。コロナウイルスも吹き飛ばすような気合いの入った応援，ソーシャルディスタンスを逆手にとった競技，そして全校による前浜ばやしと，この言葉どおり，元気は届いたでしょうか。来年はぜひ，地区の人と共に運動会を実施し，みんなで元気になる運動会を目指したいと考えております。



さて，10月はもう一つ大きな行事がありました。「ふれあい体験学習」です。例年5月に行ってきた行事ですが，新型コロナウイルス感染症対応のため，延期になっていました。水津漁業研究会様，水津漁家女性部様，佐渡地域振興局様，水津漁業協同組合様等，たくさんの方々に準備と運営をしていただきました。子ども達は，他では味わえないスケールの大きな，釣り体験，漁船乗船体験，活魚ふれあい体験をすることができました。

「豊かな海が，この前浜にはある」

この言葉に加えて，そこで働く心豊かな人々がいる。

このことを，子ども達は言葉ではなく，実感として受け取ったことでしょうか。そして，この実感は子ども達の中に一生残り，子ども達を励ましていくことになるでしょう。本当にありがとうございました。

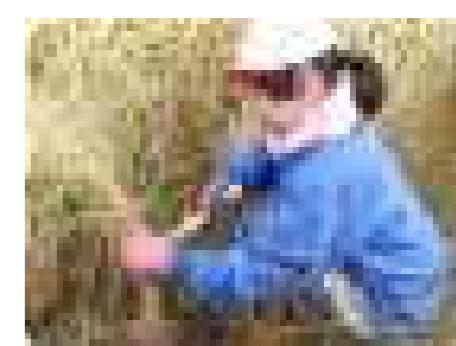
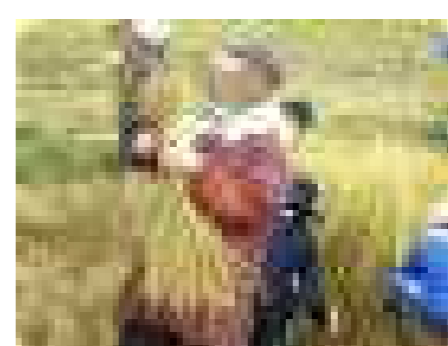
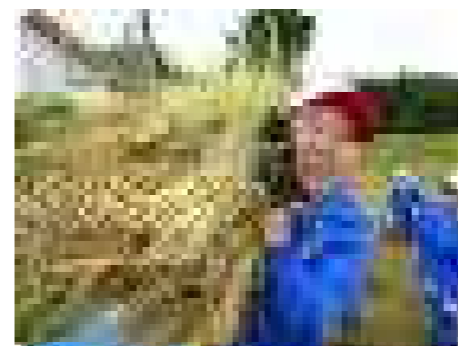
二つの学校行事をとおして思ったことは，地域の人たちの学校に寄せる熱い思いと，この地域の絆の強さです。ここには，私たち日本人が昔から大切にしてきたものが豊富にあります。サピエンス全史のユヴァル・ノア・ハラリ氏は「この2世紀の間，現実のコミュニティが崩壊し，国家や宗教，SNSなど想像上のコミュニティが置き換わろうとしている。しかし，接続が増える中で，人々は益々孤独な暮らしをおくることになっている。私たちの時代の混乱の原因の多くは，ここにある。」と言います。この地区には，豊かな現実のコミュニティがあります。私たちは，このコミュニティを掛けがえのないものであると認識し，大切に，子ども達に伝えていかなければ，と思います。

スポーツ，体験，そしてコミュニティの秋。次は，文化祭です。前浜小・中学校と前浜地区の豊かな実りを願い，地域の皆様からいただいたものを少しでも返せるよう，引き続き頑張りますので，これからも変わらぬご支援をお願いいたします。

## 稲刈り体験学習

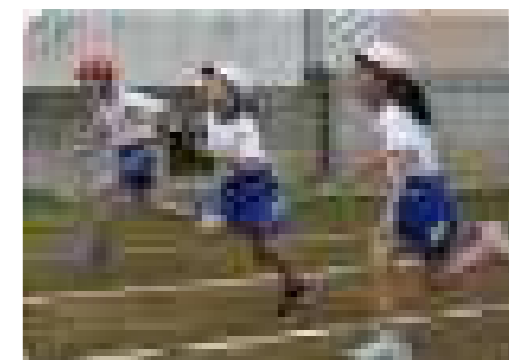
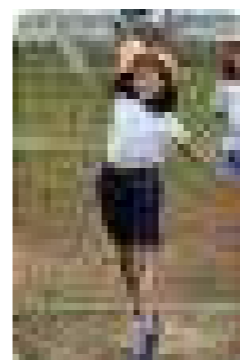


9月28日（月）に，全校児童と中学3年生，そしてお手伝いに駆けつけてくださった地域・保護者の皆さんといっしょに，**稲刈り作業**を行いました。今年は新型コロナウイルスの影響により，春の田植えが実施できず，子どもたちみんなが残念な気持ちでいっぱいでした。そのため，今回は待ちに待った稲刈りということで，子どもたちみんなが朝からとても張り切っていました。支度を整え，いざ田んぼへ行くと，大きく実った穂が重そうに垂れ下がり，早く刈り取ってと言わんばかりに見事に生長していました。始めに，佐渡農協の田口様から稲の刈り方を教わり，作業を開始しました。途中，霧雨が降ってくる場面もありましたが，保護者・地域の皆様のご協力と温かい声掛けに支えられながら，約1時間程度で作業を終えることができました。お忙しい中，ご協力くださった地域・保護者の皆様，大変ありがとうございました。



## 第2回 体力テスト

10月22日（木）に，小・中学校合同で今年度2回目の**体力テスト**を行いました。この体力テストでは8種目の運動を行い，子どもたちの握力や瞬発力，持久力や柔軟性などの力を測定します。今回も前回と同様に，新型コロナウイルスの感染予防に配慮しながら，中学生の先導のもと，4つのグループに分かれて測定を行いました。前回の自分の記録を超えたいと，強い気持ちで試技に臨む姿や，お互いに負けまいと真剣な表情で競い合う姿からも，子どもたち一人一人の成長が感じられ，とても頼もしく感じられました。今回の測定結果を踏まえ，引き続き児童・生徒の体力向上に努めていきます。



# ふれあい体験学習

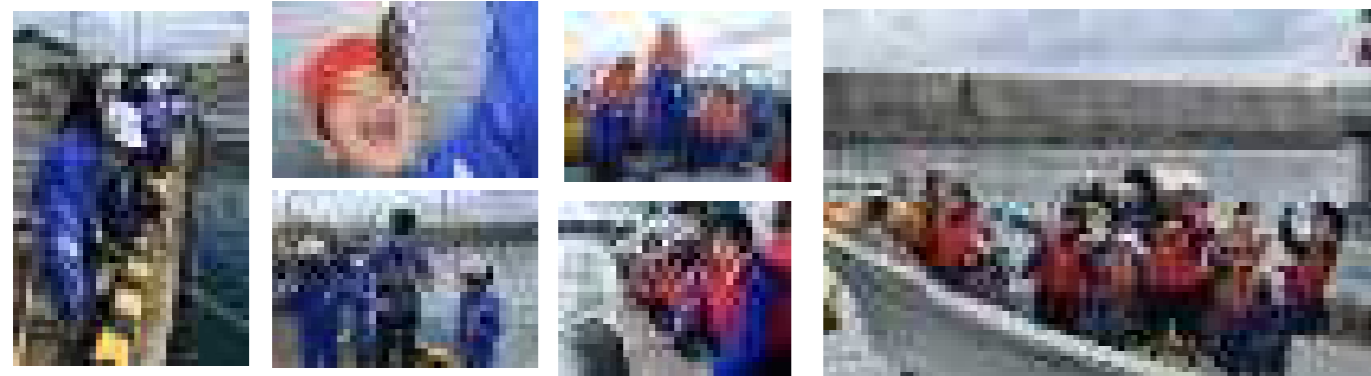


10月15日(木)、新型コロナウイルス感染予防のために延期されていた、**ふれあい体験学習**が実施されました。今年度は魚さばき体験が中止されたため、釣り体験と漁船乗船体験の2本立てになりました。

撒き餌によって集まった魚の群れに、児童生徒が釣り糸を垂らしました。5分もしないうちに一匹目が釣れました。その後も次々と魚がかかり、どの児童生徒も自慢げに獲物を見せてくれました。なかなか釣れない人もいたようですが、最後にはゲットしてニコリ!

その後、2グループ交替で漁船に乗船しました。今年は小学校低学年も乗り込み、佐渡の海に挑戦しました。「恐がるかな?」と心配しましたが、しぶきを受けて「キャッ! キャッ!」と騒ぐ姿に「さすが前浜っ子!」と感心しました。沖に出ると波は強まり、船は激しく揺れましたが、小学生は「ディズニーランドより面白い!」と大喜びでした。

半日という限られた時間と内容でしたが、とても充実しており、全員で漁協の皆様にお礼を言って学校に帰りました。



# 島内探訪



10月21日(水)、5名の中学生が**島内探訪**で小木地区に出かけました。ジオパーク推進室の**相田満久**先生を講師にお招きし、火山活動によってできた独特な地形を見学してきました。海底火山によってできた枕状溶岩、波に削られた洞窟が隆起してできた海食洞など、自然が長い年月をかけて創り上げた芸術的な景観は感動的でした。相田先生の分かりやすく楽しい説明を聞きながら、生徒たちは何度も目を丸くしていました。

自然の造形物以外にも、小木地区には素晴らしい名所があります。生徒たちは情緒ある宿根木の古い街並みに心洗われ、長者ヶ橋の巨大さとそこから見える美しい海に歓声をあげていました。心揺さぶられながら丸一日歩き回ったせいでしょうか。生徒のほとんどは、帰りのバスで満足げな寝顔を見せていました。



# 運動会 ~ 頑張りと感動の1日でした! ~

これ以上ない快晴に恵まれ、10月11日(日)に**運動会**が開催されました。台風で開催が心配されていましたが、児童生徒の思いがその進路さえ変えてしまったようです。

今年度も新型コロナウイルス感染予防のため、昨年度同様小中学校のみでの開催となりました。しかし、児童生徒は自分たちの手で見事に運動会を盛り上げました。

応援合戦では、赤組の**S・S**さんと白組の**H・T**さんを中心に、全校児童生徒が精一杯の声を出しました。熱のこもったパフォーマンスに場内から惜しみない拍手が寄せられました。

競技はソーシャルディスタンスに配慮しながら、どれも趣向が凝らされた内容でした。地域の方が参加されないこともあり、競技の合間に係の活動や準備を行うという忙しさでしたが、児童生徒はテキパキと動いていました。そのあたりにも彼らの成長を感じました。

午後のスタートは恒例の**前浜ばやし**です。年々児童生徒数が減少していますが、狩野泰一様のご指導とアドバイス、児童生徒たちの頑張りで今年も会場を沸かせました。さらに演奏後、三浦PTA会長の呼びかけで、卒業生2名と中等教育学校生徒2名、保護者1名、ALTを含めた教職員7名が参加し、総勢31名によるパフォーマンスとなりました。このサプライズに参観された方々から「感動した。」「涙が出た。」というお言葉をいただきました。

その後、白組優勢で競技が進みました。そんな中で迎えた最終競技「赤白対抗リレー」。途中2組の兄弟対決で沸かせた後、白組リードでいよいよバトンはアンカーに。**M・Y**さんを追う形で**M・M**さんがスタート! 徐々に距離を詰めていきます。前浜小中学校の歴史に残るデッドヒートの末、赤組が逆転勝利しました。総合点で追い抜くことはできませんでしたが、最後の最後で盛り上げてくれました。結果的には白組のダブル優勝でしたが、両チームが持ち味を見せた素晴らしい1日になりました。



来年度は、ぜひ地域の皆様にも参加していただき、より盛大な運動会を開催できるようお祈りしております。その際は何とぞよろしくお願い申し上げます。